

## 三菱電機株式会社 長崎製作所 生きものリスト

### 調査期間・範囲について

---

**調査期間:** 2015年5月27日～29日

**調査範囲:** 長崎製作所構内及び周辺4カ所(下記のリストは、長崎製作所構内での確認種)

**調査方法:** 目視

## 調査リスト

### ■両生類・爬虫類

No.	科名	種名	学名	外来種 <sup>※1</sup>	環境省 レッドデータ <sup>※2</sup>	長崎県 レッドデータ <sup>※3</sup>
1	ヤモリ科	ニホンヤモリ	Gekko japonicus			

※1 ○: 日本生態学会の「日本の外来種リスト」、全国農村教育協会の「日本帰化植物写真図鑑」及び「日本帰化植物写真図鑑第2巻」、平凡社の「日本の帰化植物」の掲載種。

特定: 特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律(平成16年法律第78号)に基づき指定された種。

※2 「レッドデータブック2014ー日本の絶滅のおそれのある野生生物ー(環境省, 平成27年2月)」の掲載種。

※3 「【改訂版】長崎県レッドリスト(長崎県, 平成25年3月)」の掲載種。

■鳥類

No.	科名	種名	学名	外来種※1	環境省 レッドデータ※2	長崎県 レッドデータ※3
1	タカ科	トビ	Milvus migrans			
2	ハト科	ドバト	Columba livia var.domesticus	○		
3	ツバメ科	ツバメ	Hirundo rustica			
4	セキレイ科	ハクセキレイ	Motacilla alba			
5	ツグミ科	イソヒヨドリ	Monticola solitarius			
6	ハタオリドリ科	スズメ	Passer montanus			
7	ムクドリ科	ムクドリ	Sturnus cineraceus			
8	カラス科	ハシボソガラス	Corvus corone			

※1 ○: 日本生態学会の「日本の外来種リスト」、全国農村教育協会の「日本帰化植物写真図鑑」及び「日本帰化植物写真図鑑第2巻」、平凡社の「日本の帰化植物」の掲載種。

特定: 特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律(平成16年法律第78号)に基づき指定された種。

※2 「レッドデータブック2014－日本の絶滅のおそれのある野生生物－(環境省, 平成27年2月)」の掲載種。

※3 「【改訂版】長崎県レッドリスト(長崎県, 平成25年3月)」の掲載種。

■昆虫類 1/2

No.	科名	種名	学名	外来種※1	環境省 レッドデータ※2	長崎県 レッドデータ※3
1	ヤンマ科	ネアカヨシヤンマ	<i>Aeschnophlebia anisoptera</i>		NT	EN
2	トンボ科	ハラビロトンボ	<i>Lyriothemis pachygastra</i>			
3		ウスバキトンボ	<i>Pantala flavescens</i>			
4	ゴキブリ科	クロゴキブリ	<i>Periplaneta fuliginosa</i>			
5	チャバネゴキブリ科	モリチャバネゴキブリ	<i>Blattella nipponica</i>			
6	マルムネハサミムシ科	ヒゲジロハサミムシ	<i>Gonolabis marginalis</i>			
7	コオロギ科	エンマコオロギ	<i>Teleogryllus emma</i>			
8	バッタ科	ツマグロバッタ	<i>Stethophyma magister</i>			
9	ゲンバイムシ科	アワダチソウゲンバイ	<i>Corythucha marmorata</i>	○		
10	ホソヘリカメムシ科	クモヘリカメムシ	<i>Leptocorisa chinensis</i>			
11	ヘリカメムシ科	ホソハリカメムシ	<i>Cletus punctiger</i>			
12	ヒメヘリカメムシ科	アカヒメヘリカメムシ	<i>Rhopalus maculatus</i>			
13	ツチカメムシ科	ヨコツナツチカメムシ	<i>Adrisa magna</i>			
14		ツチカメムシ	<i>Macroscytus japonensis</i>			
15		キマダラカメムシ	<i>Erthesina fullo</i>	○		
16	カメムシ科	シラホシカメムシ	<i>Eysarcoris ventralis</i>			
17		ツヤアオカメムシ	<i>Glaucias subpunctatus</i>			
18	マルカメムシ科	マルカメムシ	<i>Megacopta punctatissima</i>			
19	ミノガ科	クロツヤミノガ	<i>Bambalina</i> sp.			
20	シジミチョウ科	ルリシジミ	<i>Celastrina argiolus ladonides</i>			
21		ベニシジミ	<i>Lycaena phlaeas chinensis</i>			
22	アゲハチョウ科	アゲハ	<i>Papilio xuthus</i>			

※1 ○: 日本生態学会の「日本の外来種リスト」、全国農村教育協会の「日本帰化植物写真図鑑」及び「日本帰化植物写真図鑑第2巻」、平凡社の「日本の帰化植物」の掲載種。  
 特定: 特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律(平成16年法律第78号)に基づき指定された種。  
 ※2 「レッドデータブック2014ー日本の絶滅のおそれのある野生生物ー(環境省, 平成27年2月)」の掲載種。  
 ※3 「【改訂版】長崎県レッドリスト(長崎県, 平成25年3月)」の掲載種。

■昆虫類 2/2

No.	科名	種名	学名	外来種※1	環境省 レッドデータ※2	長崎県 レッドデータ※3
23	シロチョウ科	キチョウ	<i>Eurema hecabe</i>			
24		モンシロチョウ	<i>Pieris rapae crucivora</i>			
25	シャクガ科	ウメエダシャク	<i>Cystidia couaggaria</i>			
26	ミズアブ科	コウカアブ	<i>Ptecticus tenebrifer</i>			
27	ムシヒキアブ科	シオヤアブ	<i>Promachus yesonicus</i>			
28	ハナアブ科	ホソヒメヒラタアブ	<i>Sphaerophoria macrogaster</i>			
29	ホソクビゴミムシ科	ミイデラゴミムシ	<i>Pheropsophus jessoensis</i>			
30	オサムシ科	セアカヒラタゴミムシ	<i>Dolichus halensis</i>			
31		ツヤマメゴモクムシ	<i>Stenolophus iridicolor</i>			
32	コガネムシ科	コアオハナムグリ	<i>Gametis jucunda</i>			
33	コメツキムシ科	サビキコリ	<i>Agrypnus binodulus binodulus</i>			
34	テントウムシ科	ナナホシテントウ	<i>Coccinella septempunctata</i>			
35		ナミテントウ	<i>Harmonia axyridis</i>			
36	ハナノミ科	クロヒメハナノミ	<i>Mordellistena comes</i>			
37	ゴミムシダマシ科	ヒメスナゴミムシダマシ	<i>Gonocephalum persimile</i>			
38		エグリゴミムシダマシ	<i>Uloma marseuli marseuli</i>			
39	カミキリムシ科	リンゴカミキリ	<i>Oberea japonica</i>			
40		ラミーカミキリ	<i>Paraglenea fortunei</i>	○		
41		ヨモギハムシ	<i>Chrysolina aurichalcea</i>			
42	ハムシ科	ヨツモンカメノコハムシ	<i>Lacoptera quadrimaculata</i>	○		
43		サンゴジュハムシ	<i>Pyrrhalta humeralis</i>			
44	アリ科	ウメマツオオアリ	<i>Camponotus vitiosus</i>			
45		テラニシシリアゲアリ	<i>Crematogaster teranishii</i>			
46		トビイロケアリ	<i>Lasius japonicus</i>			
47		ルリアリ	<i>Ochetellus glaber</i>			
48		オオハリアリ	<i>Pachycondyla chinensis</i>			
49		アミアリ	<i>Pristomyrmex punctatus</i>			
50		トビイロシワアリ	<i>Tetramorium tsushimae</i>			
51	スズメバチ科	セグロアシナガバチ	<i>Polistes jokahamae jokahamae</i>			
52	ツチバチ科	ヒメハナナガツチバチ	<i>Campsomeriella annulata annulata</i>			
53	ミツバチ科	ニホンミツバチ	<i>Apis cerana japonica</i>			
54		セイヨウミツバチ	<i>Apis mellifera</i>	○		
55		コマルハナバチ	<i>Bombus ardens ardens</i>			

※1 ○: 日本生態学会の「日本の外来種リスト」、全国農村教育協会の「日本帰化植物写真図鑑」及び「日本帰化植物写真図鑑第2巻」、平凡社の「日本の帰化植物」の掲載種。

特定: 特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律(平成16年法律第78号)に基づき指定された種。

※2 「レッドデータブック2014ー日本の絶滅のおそれのある野生生物ー(環境省, 平成27年2月)」の掲載種。

※3 「【改訂版】長崎県レッドリスト(長崎県, 平成25年3月)」の掲載種。

■魚介類

No.	科名	種名	学名	外来種※1	環境省 レッドデータ※2	長崎県 レッドデータ※3
1	ニシキウスガイ科	イシダタミガイ	Monodonta labio f. confusa			
2	サザエ科	スガイ	Lunella coronatus coreensis			
3	アマオブネガイ科	ヒメカノコガイ	Clithon oualaniensis		NT	
4		ヒロクチカノコガイ	Neritina cornucopia		NT	EN
5	オニツノガイ科	コゲツノブエガイ	Cerithium coralium		VU	EN
6	ウミナナ科	ウミナナ	Batillaria multiformis		NT	VU
7	タマキビ科	タマキビガイ	Littorina brevicula			
8	ムシロガイ科	アラムシロガイ	Reticunassa festiva			
9	イタボガキ科	マガキ	Crassostrea gigas			
10	フジツボ科	タデジマフジツボ	Balanus amphitrite	○		
11	フナムシ科	フナムシ	Ligia exotica			
12	ホンヤドカリ科	ユビナガホンヤドカリ	Pagurus dubius			
13	コブシガニ科	マメコブシガニ	Philyra pisum			
14	モクズガニ科	ケフサイソガニ	Hemigrapsus penicillatus			
15	ボラ科	ボラ	Mugil cephalus cephalus			
16		ヒナハゼ	Redigobius bikolanus			
17	ハゼ科	チチブ	Tridentiger obscurus			

※1 ○: 日本生態学会の「日本の外来種リスト」、全国農村教育協会の「日本帰化植物写真図鑑」及び「日本帰化植物写真図鑑第2巻」、平凡社の「日本の帰化植物」の掲載種。

特定: 特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律(平成16年法律第78号)に基づき指定された種。

※2 「レッドデータブック2014ー日本の絶滅のおそれのある野生生物ー(環境省, 平成27年2月)」の掲載種。

※3 「【改訂版】長崎県レッドリスト(長崎県, 平成25年3月)」の掲載種。

■植物 1/5

No.	科名	種名	学名	外来種※1	植栽※2	逸出※3	環境省 レッドデータ※4	長崎県 レッドデータ※5
1	トクサ科	スギナ	<i>Equisetum arvense</i>					
2	フサシダ科	カニクサ	<i>Lygodium japonicum</i>					
3	コバノイシカグマ科	イシカグマ	<i>Microlepia strigosa</i>					
4	イノモトソウ科	イノモトソウ	<i>Pteris multifida</i>					
5	チャセンシダ科	トラノオシダ	<i>Asplenium incisum</i>					
6	オシダ科	オニヤブソテツ	<i>Cyrtomium falcatum</i>					
7	ヒメシダ科	ホシダ	<i>Thelypteris acuminata</i>					
8	ウラボシ科	ノキシノブ	<i>Lepisorus thunbergianus</i>					
9		ヒトツバ	<i>Pyrrhosia lingua</i>					
10	ソテツ科	ソテツ	<i>Cycas revoluta</i>		○			
11	マツ科	ヒマラヤスギ	<i>Cedrus deodara</i>		○			
12	ヒノキ科	カイツカイブキ	<i>Juniperus chinensis cv.pyramidalis</i>		○			
13	マキ科	イヌマキ	<i>Podocarpus macrophyllus</i>		○			
14	ヤマモモ科	ヤマモモ	<i>Myrica rubra</i>		○			
15		ムクノキ	<i>Aphananthe aspera</i>		○			
16	ニレ科	コバノチョウセンエノキ	<i>Celtis biondii</i>					
17		ケヤキ	<i>Zelkova serrata</i>		○			
18	クワ科	イヌビワ	<i>Ficus erecta</i>					
19		オオイタビ	<i>Ficus pumila</i>					
20	イラクサ科	カラムシ	<i>Boehmeria nivea var.concolor</i>					
21		コケミス	<i>Pilea peplodes</i>					
22	ヤドリギ科	ヒノキバヤドリギ	<i>Korthalsella opuntia</i>					
23		ヒメツルソバ	<i>Persicaria capitataus</i>	○				
24		イタドリ	<i>Reynoutria japonica</i>					
25	タデ科	スイバ	<i>Rumex acetosa</i>					
26		アレチギシギシ	<i>Rumex conglomeratus</i>	○				
27		ギシギシ	<i>Rumex japonicus</i>					
28		ノミノツヅリ	<i>Arenaria serpyllifolia</i>					
29		オランダミミナグサ	<i>Cerastium glomeratum</i>	○				
30	ナデシコ科	ツメクサ	<i>Sagina japonica</i>					
31		シロバナマンテマ	<i>Silene gallica</i>	○				
32		コハコベ	<i>Stellaria media</i>	○				
33	クスノキ科	クスノキ	<i>Cinnamomum camphora</i>					
34		ハマビワ	<i>Litsea japonica</i>					
35		ヒメウズ	<i>Aquilegia adoxoides</i>					
36	キンポウゲ科	センニンソウ	<i>Clematis terniflora</i>					
37		トゲミノキツネノボタン	<i>Ranunculus muricatus</i>	○				
38	メギ科	ナンテン	<i>Nandina domestica</i>		○			
39	ツツラフジ科	アオツツラフジ	<i>Cocculus orbiculatus</i>					

※1 ○: 日本生態学会の「日本の外来種リスト」、全国農村教育協会の「日本帰化植物写真図鑑」及び「日本帰化植物写真図鑑第2巻」、平凡社の「日本の帰化植物」の掲載種。

特定: 特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律(平成16年法律第78号)に基づき指定された種。

※2 現地の状況から人工的に植えられたと考えられる種(外来種も含まれるが、植栽された種は外来種として計数していない)。

※3 現地の状況から工場周辺の市街地の庭木等から種子が飛来し生育したと考えられる種。

※4 「レッドデータブック2014—日本の絶滅のおそれのある野生生物—(環境省, 平成27年2月)」の掲載種。

※5 「【改訂版】長崎県レッドリスト(長崎県, 平成25年3月)」の掲載種。

■植物 2/5

No.	科名	種名	学名	外来種※1	植栽※2	逸出※3	環境省 レッドデータ※4	長崎県 レッドデータ※5
40		ヤブツバキ	Camellia japonica		○			
41	ツバキ科	サザンカ	Camellia sasanqua		○			
42		モッコク	Ternstroemia gymnanthera		○			
43	オトギリソウ科	キンシバイ	Hypericum patulum		○			
44	アブラナ科	タネツケバナ	Cardamine flexuosa					
45		マメゲンバイナズナ	Lepidium virginicum	○				
46	ベンケイソウ科	コモチマンネングサ	Sedum bulbiferum					
47	ユキノシタ科	アジサイ	Hydrangea macrophylla		○			
48	トベラ科	トベラ	Pittosporum tobira					
49		ビワ	Eriobotrya japonica			○		
50	バラ科	ノイバラ	Rosa multiflora					
51		クサイチゴ	Rubus hirsutus					
52		ナワシロイチゴ	Rubus parvifolius					
53		ツルマメ	Glycine max ssp.soja					
54		ヤハズソウ	Kummerowia striata					
55		メドハギ	Lespedeza cuneata					
56		ネコハギ	Lespedeza pilosa					
57	マメ科	ウマゴヤシ	Medicago polymorpha	○				
58		クズ	Pueraria lobata					
59		シロツメクサ	Trifolium repens	○				
60		ヤハズエンドウ	Vicia angustifolia					
61		カスマグサ	Vicia tetrasperma					
62		カタバミ	Oxalis corniculata					
63	カタバミ科	ムラサキカタバミ	Oxalis corymbosa	○				
64		オッタチカタバミ	Oxalis stricta	○				
65	フウロソウ科	アメリカフウロ	Geranium carolinianum	○				
66	トウダイグサ科	エノキグサ	Acalypha australis					
67		アカメガシワ	Mallotus japonicus					
68	ミカン科	カラスザンショウ	Zanthoxylum ailanthoides					
69	ウルシ科	ハゼノキ	Rhus succedanea					
70	カエデ科	トウカエデ	Acer buergerianum		○			
71		イヌツゲ	Ilex crenata		○			
72	モチノキ科	モチノキ	Ilex integra		○			
73		クロガネモチ	Ilex rotunda		○(一部自生)			
74	ツゲ科	ツゲ	Buxus microphylla var.japonica		○			
75		ノブドウ	Ampelopsis glandulosa var.heterophylla					
76	ブドウ科	ヤブガラシ	Cayratia japonica					
77		ツタ	Parthenocissus tricuspidata					
78	アカバナ科	コマツヨイグサ	Oenothera laciniata	○				
79	ウコギ科	ヤツデ	Fatsia japonica					

※1 ○: 日本生態学会の「日本の外来種リスト」、全国農村教育協会の「日本帰化植物写真図鑑」及び「日本帰化植物写真図鑑第2巻」、平凡社の「日本の帰化植物」の掲載種。

特定: 特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律(平成16年法律第78号)に基づき指定された種。

※2 現地の状況から人工的に植えられたと考えられる種(外来種も含まれるが、植栽された種は外来種として計数していない)。

※3 現地の状況から工場周辺の市街地の庭木等から種子が飛来し生育したと考えられる種。

※4 「レッドデータブック2014ー日本の絶滅のおそれのある野生生物ー(環境省, 平成27年2月)」の掲載種。

※5 「【改訂版】長崎県レッドリスト(長崎県, 平成25年3月)」の掲載種。



■植物 3/5

No.	科名	種名	学名	外来種※1	植栽※2	逸出※3	環境省 レッドデータ※4	長崎県 レッドデータ※5
80	セリ科	マツバゼリ	<i>Apium leptophyllum</i>	○				
81		ツボクサ	<i>Centella asiatica</i>					
82		ノチドメ	<i>Hydrocotyle maritima</i>					
83		チドメグサ	<i>Hydrocotyle sibthorpioides</i>					
84		ヤブジラミ	<i>Torilis japonica</i>					
85		オヤブジラミ	<i>Torilis scabra</i>					
86	ツツジ科	ドウダンツツジ	<i>Enkianthus perulatus</i>		○			
87		サツキ	<i>Rhododendron indicum</i>		○			
88		ヒラドツツジ	<i>Rhododendron cv.Hirado</i>		○			
89	サクラソウ科	コナスビ	<i>Lysimachia japonica f.subsessilis</i>					
90	モクセイ科	キンモクセイ	<i>Osmanthus fragrans var.aurantiacus</i>		○			
91	キョウチクトウ科	テイカカズラ	<i>Trachelospermum asiaticum f.intermedium</i>					
92	ガガイモ科	ガガイモ	<i>Metaplexis japonica</i>					
93	アカネ科	ヒメヨツバムグラ	<i>Galium gracilens</i>					
94		ヘクソカズラ	<i>Paederia scandens</i>					
95	ヒルガオ科	コヒルガオ	<i>Calystegia hederacea</i>					
96		ハマヒルガオ	<i>Calystegia soldanella</i>					
97	ムラサキ科	キュウリグサ	<i>Trigonotis peduncularis</i>					
98	クマツヅラ科	クサギ	<i>Clerodendrum trichotomum</i>					
99		アレチハナガサ	<i>Verbena brasiliensis</i>	○				
100	シソ科	トウバナ	<i>Clinopodium gracile</i>					
101		ヤブチョロギ	<i>Stachys arvensis</i>	○				
102		クコ	<i>Lycium chinense</i>					
103		ヒヨドリジョウゴ	<i>Solanum lyratum</i>					
104	ゴマノハグサ科	マツバウンラン	<i>Linaria canadensis</i>	○				
105		トキワハゼ	<i>Mazus pumilus</i>					
106		タチイヌノフグリ	<i>Veronica arvensis</i>	○				
107		オオイヌノフグリ	<i>Veronica persica</i>	○				
108	オオバコ科	オオバコ	<i>Plantago asiatica</i>					
109		タチオオバコ	<i>Plantago virginica</i>	○				
110	スイカズラ科	サンゴジュ	<i>Viburnum odoratissimum var.awabuki</i>		○			
111	キキョウ科	キキョウソウ	<i>Specularia perfoliata</i>	○				
112		ヒナギキョウ	<i>Wahlenbergia marginata</i>					

※1 ○: 日本生態学会の「日本の外来種リスト」、全国農村教育協会の「日本帰化植物写真図鑑」及び「日本帰化植物写真図鑑第2巻」、平凡社の「日本の帰化植物」の掲載種。

特定: 特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律(平成16年法律第78号)に基づき指定された種。

※2 現地の状況から人工的に植えられたと考えられる種(外来種も含まれるが、植栽された種は外来種として計数していない)。

※3 現地の状況から工場周辺の市街地の庭木等から種子が飛来し生育したと考えられる種。

※4 「レッドデータブック2014-日本の絶滅のおそれのある野生生物-(環境省, 平成27年2月)」の掲載種。

※5 「【改訂版】長崎県レッドリスト(長崎県, 平成25年3月)」の掲載種。

■植物 4/5

No.	科名	種名	学名	外来種※1	植栽※2	逸出※3	環境省 レッドデータ※4	長崎県 レッドデータ※5
113	キク科	ヨモギ	<i>Artemisia indica</i> var. <i>maximowiczii</i>					
114		センダングサ	<i>Bidens biternata</i>					
115		アレチノギク	<i>Conyza bonariensis</i>	○				
116		オオアレチノギク	<i>Conyza sumatrensis</i>	○				
117		ハハコグサ	<i>Gnaphalium affine</i>					
118		チチコグサ	<i>Gnaphalium japonicum</i>					
119		チチコグサモドキ	<i>Gnaphalium pensylvanicum</i>	○				
120		ウラジロチチコグサ	<i>Gnaphalium spicatum</i>	○				
121		オオデシバリ	<i>Ixeris debilis</i>					
122		アキノゲシ	<i>Lactuca indica</i>					
123		ホソバアキノゲシ	<i>Lactuca indica</i> f. <i>indivisa</i>					
124		ナルトサワギク	<i>Senecio madagascariensis</i>	特定				
125		セイタカアワダチソウ	<i>Solidago altissima</i>	○				
126		メリケントキンソウ	<i>Soliva sessilis</i>	○				
127		オニノゲシ	<i>Sonchus asper</i>	○				
128		ノゲシ	<i>Sonchus oleraceus</i>					
129		ヒメジョオン	<i>Stenactis annuus</i>	○				
130		セイヨウタンポポ	<i>Taraxacum officinale</i>	○				
131		オニタビラコ	<i>Youngia japonica</i>					
132		ユリ科	オリヅルラン	<i>Chlorophytum comosum</i>				
133	タカサゴユリ		<i>Lilium formosanum</i>					
134	ジャノヒゲ		<i>Ophiopogon japonicus</i>		○			
135	ヤマノイモ科	アツバキミガヨラン	<i>Yucca gloriosa</i>		○			
136	ヤマノイモ	<i>Dioscorea japonica</i>						
137	アヤメ科	ニワゼキショウ	<i>Sisyrinchium atlanticum</i>	○				
138	イグサ科	スズメノヤリ	<i>Luzula capitata</i>					
139	ツユクサ科	ツユクサ	<i>Commelina communis</i>					

※1 ○: 日本生態学会の「日本の外来種リスト」、全国農村教育協会の「日本帰化植物写真図鑑」及び「日本帰化植物写真図鑑第2巻」、平凡社の「日本の帰化植物」の掲載種。

特定: 特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律(平成16年法律第78号)に基づき指定された種。

※2 現地の状況から人工的に植えられたと考えられる種(外来種も含まれるが、植栽された種は外来種として計数していない)。

※3 現地の状況から工場周辺の市街地の庭木等から種子が飛来し生育したと考えられる種。

※4 「レッドデータブック2014—日本の絶滅のおそれのある野生生物—(環境省, 平成27年2月)」の掲載種。

※5 「【改訂版】長崎県レッドリスト(長崎県, 平成25年3月)」の掲載種。

■植物 5/5

No.	科名	種名	学名	外来種※1	植栽※2	逸出※3	環境省 レッドデータ※4	長崎県 レッドデータ※5
140	イネ科	アオカモジグサ	<i>Agropyron racemiferum</i>					
141		カモジグサ	<i>Agropyron tsukushiense</i> var. <i>transiens</i>					
142		ヤマスカボ	<i>Agrostis clavata</i>					
143		ヌカボ	<i>Agrostis clavata</i> ssp. <i>matsumurae</i>					
144		ヌカススキ	<i>Aira caryophyllea</i>	○				
145		ヒメコバンソウ	<i>Briza minor</i>	○				
146		イヌムギ	<i>Bromus catharticus</i>	○				
147		コスズメノチャヒキ	<i>Bromus inermis</i>	○				
148		ギョウギシバ	<i>Cynodon dactylon</i>			○		
149		カタボウシノケグサ	<i>Desmazeria rigida</i>	○				
150		チガヤ	<i>Imperata cylindrica</i> var. <i>koenigii</i>					
151		ネズミムギ	<i>Lolium multiflorum</i>	○				
152		ススキ	<i>Miscanthus sinensis</i>					
153		タチスズメノヒエ	<i>Paspalum urvillei</i>	○				
154		タマミゾイチゴツナギ	<i>Poa acroleuca</i> var. <i>submoniliformis</i>					
155		ツクスズメノカタビラ	<i>Poa crassinervis</i>					
156		イチゴツナギ	<i>Poa sphondylodes</i>					
157		ヒエガエリ	<i>Polypogon fugax</i>	○				
158		セイバンモロコシ	<i>Sorghum halepense</i>	○				
159		イヌナギナタガヤ	<i>Vulpia bromoides</i>	○				
160	ナギナタガヤ	<i>Vulpia myuros</i>	○					
161	カヤツリグサ科	アゼナルコ	<i>Carex dimorpholepis</i>					
162		マスクサ	<i>Carex gibba</i>					
163		アオスゲ	<i>Carex leucochlora</i>					
164		ノゲヌカスゲ	<i>Carex mitrata</i> var. <i>aristata</i>					
165	ラン科	ニラバラシ	<i>Microtis unifolia</i>					NT

※1 ○: 日本生態学会の「日本の外来種リスト」、全国農村教育協会の「日本帰化植物写真図鑑」及び「日本帰化植物写真図鑑第2巻」、平凡社の「日本の帰化植物」の掲載種。

特定: 特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律(平成16年法律第78号)に基づき指定された種。

※2 現地の状況から人工的に植えられたと考えられる種(外来種も含まれるが、植栽された種は外来種として計数していない)。

※3 現地の状況から工場周辺の市街地の庭木等から種子が飛来し生育したと考えられる種。

※4 「レッドデータブック2014ー日本の絶滅のおそれのある野生生物ー(環境省, 平成27年2月)」の掲載種。

※5 「【改訂版】長崎県レッドリスト(長崎県, 平成25年3月)」の掲載種。